

大会名 Competition	第28回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-101	Year Month Day Time 2015 年 5 月 3 日 9 : 00
場所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA 能代工	21 1st 21 24 2nd 27 24 3rd 20 21 4th 11 OT	チームB 市立船橋
90 ○		79 ●

主審:Referee
高城 邦弘 宮城
副審:Umpire
加藤 誉樹 東京
山田 俊 宮城
テーブルオフィシャル:Table officials
能代高

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	x	盛實 海翔	CAP	13	3	2	0	1	4	x	平良 彰吾	CAP	22	3	6	1	2
5	x	中村 碧杜		16	0	5	6	1	5	/	田村 伊織		0	0	0	0	2
6	x	斉藤 大輔		32	1	10	9	4	6	/	野永 隆介		8	2	1	0	1
7	x	小室 望海		23	3	7	0	2	7	x	白井 虎太郎		19	4	2	3	2
8	x	大高 祐哉		3	1	0	0	2	8	x	越川 和紀		18	6	0	0	1
9	/	高畑 陸		2	0	0	2	2	9	/	須田 恵哉		0	0	0	0	0
10	/	金久保 翔		1	0	0	1	0	10	x	邱 文昊		4	0	2	0	4
11		柴田 一真		-	-	-	-	0	11	/	菅原 幸人		0	0	0	0	0
12	/	富樫 優汰		0	0	0	0	0	12		赤川 建斗		-	-	-	-	0
13		植村 太一		-	-	-	-	0	13	/	寺内 康介		2	0	1	0	0
14		長濱 宏治郎		-	-	-	-	0	14	x	赤穂 雷太		6	0	2	2	4
15		山田 柊人		-	-	-	-	0	15	/	野崎 由之		0	0	0	0	0
16		熊谷 弥高		-	-	-	-	0	16	/	保泉 遼		0	0	0	0	0
17		石田 淳		-	-	-	-	0	17		増田 修大		-	-	-	-	0
18		児玉 海渡		-	-	-	-	0	18		石塚 周太		-	-	-	-	0
コーチ		柴田 直宏						0	コーチ		近藤 義行						0
Aコーチ		杉沢 政						0	Aコーチ		相川 宙輝						0
合 計				90	8	24	18	12	合 計				79	15	14	6	16

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、能代エマンツーマン、市立船橋2-3ゾーンでスタート。序盤から一進一退の展開となる。能代工は#7小室の速攻や3Pで得点を重ねる。対する市立船橋も#7白井、#8越川の3Pで応戦する。能代工は#4盛實の速攻や3Pで突き放しかけるが、市立船橋#8越川が連続して3Pを決め、21-21の同点で1Qを終える。

2Q、市立船橋は#4平良の3Pやドライブでリードを奪う。能代工も#5中村がインサイドで得点を重ねて食らいつくが、市立船橋は#4平良、#7白井のドライブや3Pを中心に効果的に加点してリードを保つ。しかし能代工も#4盛實のドライブ、#6斉藤のゴール下や3Pで粘り強く攻めて点差を縮める。45-48と市立船橋3点リードで前半終了。

3Q、開始早々市立船橋は#8越川が3Pを決め、リズムに乗るかと思われたが、能代工はフルコートでディフェンスのプレッシャーを強め、#5中村のインサイドや#6斉藤のジャンプシュートで一気にリードを奪う。市立船橋も#7白井がドライブからファウルを誘い、フリースローをしずめると、#4平良がジャンプシュートや3Pをテンポよく決めて相手にペースを握らせない。その後も能代工は#7小室のジャンプシュート、市立船橋は#6野永の3Pなどで得点し、両チーム互角の攻防が続く。69-68と能代工1点リードで3Q終了。

4Q、序盤能代工は#5中村がインサイドで得点を重ねてリードを広げる。市立船橋は#7白井、#8越川の3Pで対抗するが、能代工は#6斉藤の速攻やゴール下で加点し、#4盛實の3Pでこのゲーム最大の10点差となる。市立船橋は#10邱のゴール下や#8越川の3Pで意地を見せるが逆転には至らず、両チーム持ち味を出し合った開幕ゲームは90-79で能代工業が勝利した。